

広瀬アリス

Profile

広瀬アリス●1994年12月11日生まれ、静岡県出身。08年に映画「死にぞこないの青」で女優デビュー。近作にドラマ「わろてんか」(17-18年NHK総合ほか)、「探偵が早すぎる」(18年日本テレビ系)、映画「食べる女」、「旅猫リポート」(共に18年)など。現在、ドラマ「ハラスメントゲーム」(テレビ東京系)に出演中。ドラマ「家康、江戸を建てる 後編 金貨の町」(NHK総合)が19年1/3放送。

撮影=諸井純二(Rooster) / 取材・文=大西淳子 / ヘアメイク=高城裕子
スタイリスト=朝倉 豊 / 編集協力=千葉由知(ribeLO visualworks)

SA・PA&ドライブ一問一答

Q. SA・PAでよく買うもの

A. 「地元の静岡に帰る時は、必ずSAに寄って名物のお餅などを買って帰ります」

Q. よく行くドライブスポット

A. 「クルマが好きなので犬を乗せて、公園に遊びに行くことが多いです」

Q. お気に入りのドライブ音楽

A. 「ここ数年、冬は宇多田ヒカルさんの『Can't Wait 'Til Christmas』を聴いています」

©吉本興業



「銃」

公開中

STORY

芥川賞作家・中村文則のデビュー作をモノクロームにて映画化。大学生のトオル(村上)は、雨の夜、思いがけず拳銃を拾った。人を脅すことも守ることもでき、人を殺すことも自死もできる。そんな銃に魅せられたトオルは徐々に理性を失っていくが、トオルを気にかけるユウコ(広瀬)の存在で、どうにか精神のバランスを保っていた。そんな中、トオルの銃の所持を疑う刑事(リリー・フランキー)が現れ、トオルは次第に追い詰められていく。

STAFF & CAST

原中村文則 脚武正晴、戸英紀
監武正晴 田村上虹郎、広瀬アリス、日南響子、新垣里沙、岡山天音、後藤淳平(ジャルジャル)、リリー・フランキーほか

秋田の郷土料理が好きなので
本場で食べてみたいのです！



出

演作の撮影で、群馬や茨城に行く機会が多いという広瀬アリスさん。

「よく途中のSAに寄るんですが、お肉の串とかがあれば必ず買いますし、コロッケとか揚げ物も食べたくなります(笑)。最近はSAに行きたくて高速道路に乗る人も多いそうですが、それもわかりますよね。助手席専門ながら、私もやりたいです！」
食べることが好きな広瀬さんだけに、「当地グルメにも興味津々。」

「東北とかおいしいものがいっぱいありそうですし、クルマで行くと絶対に楽しいでしょうね。私、きりたんぼや地鶏が大好きで、都内の秋田料理専門店によく行くんですが、ぜひ本場にも行ってみたいです。東北

は温泉もたくさんありますし、いっぱい食べてゆっくりしたいです」
そんな願望を抱きつつも、女優業で多忙を極める広瀬さん。現在も、ヒロインを務める映画「銃」が公開中だ。拳銃を拾った大学生・トオル(村上虹郎)が次第に理性を失っていく物語の中で、広瀬さんはトオルに救いの手を差し伸べる同級生・ヨシカワユウコ役を演じている。
「監督からはトオルにとつての天使のような存在であってほしいと言われていたので、何気ない会話のシーンでも優しくトオルを包んであげられるよう、気を付けてお芝居していました。ユウコ自身も急に孤独を感じたり、言葉にできないモヤモヤを抱えていたりする子なんですけど、それは20歳前後にはよくあること。私も通った道なので共感できました」
衝撃的な結末で幕を閉じる作品だが、広瀬さんは作品の世界観にとっても魅力を感じたそう。
「誰でも何かしら心に黒いものがあると思うので、登場人物にクリーンな人間がいなくて、ところがすぐクリア。ラストの村上さんの、うれいいのか悲しいかわからない表情が忘れられないですし、私は見終わったあとに余韻に浸る時間が長かったですね。見る人それぞれにいろんな想像が膨らむ作品だと思います」